

歌舞伎の歴史・魅力

歌舞伎は安土桃山時代に出雲の阿国が考案した踊りが元となり、女性も踊って始めた。しかし、女性も出てくる話が多く、一六二九年頃に出雲の阿国が踊りました。

歌舞伎は甲子年にはいけばいことになつて、ここから歌舞伎は男性だけが踊る二となつた。ここの中で歌舞伎は男性だけが踊る二とになりました。しかしながら、女性も出てくる話が多く、女性とりうものが誕生しました。

明治までは親が子への伝承が行われていったが、戦後は西洋の文化や芸能が入ってきたことや戦争の影響で道具や道具が焼かれてしまったことから伝承以外に養成という形を取り、俳優を育てていくことになつた。それと同時に歌舞伎という伝統芸能の保存とその振興を行なつた。

都立富士高校
有馬 慧美

歌舞伎の歴史

因る二事になつた。

しかし、役の型のようない物はあるので時代背景を参考つつ自分なりの表現をすることが大変ながらもその歌舞伎の世界に浸れ、一ヶ月に答えて下さった中

歌舞伎の魅力は自分で役を表現する二役とインタビューリングにて下さった中で歌舞伎は村崎蔵先生におかれ公演の中で自分の役やつけていた。歌舞伎には演出家がりないにも漫才よりは歌舞伎が何よりの魅力だと思つた。歌舞伎は奥深く、何年もの長い歴史があるのだと思つて、主役に合わせて動き、自分の役をして動き、自分の役をして魅せた。

演劇と歌舞伎

演劇と歌舞伎の大ものは人形淨瑠璃が関西では文語体のセリフが多かったことと役者全員が男性であることなど違つて歌舞伎には歌舞伎にさな違いは歌舞伎にされば歌舞伎をもう一度見たいと思う。

私は今回の取材会を行なう前までは歌舞伎は他の演劇と全く似てす堅苦しいものだと思つていたが、実際は奥深く、何年もの長い歴史があるのだと思つて、主役に合わせて動き、自分の役をして魅せた。

編集後記

私は今回の取材会に参加できてよかったです。



1



2